

11月8日(日)第2日

研究発表(10:00~16:40)

第一部会 担当大会委員 伊藤聡(茨城大学)			司会
10:00~10:40	異界と伊勢神宮一度会常昌の高宮観を中心に―	馬場 秀幸(東北大学・院)	山本正身(慶応義塾大学)
10:50~11:30	熊沢蕃山の音楽思想―『雅楽解』を中心に―	中川 優子(東京藝術大学・院)	同上
11:40~12:20	近世の学習者はいかに漢文を〈書く〉能力を身につけたか―仁斎・淇園の塾における「作文」学習を中心に―	張 茜(大阪大学・院)	同上
12:20~13:30	休 憩		
13:30~14:10	本居宣長と規範としての雅の成立―初期歌論における武の解体―	増田 友哉(東北大学・院)	遠藤潤(國學院大学)
14:20~15:00	「正法王」の出興―近代日本における釈雲照の戒律復興運動を中心に―	亀山 光明(東北大学・院)	同上
15:20~16:00	近代日本における経典解釈の変容―境野黄洋を中心として―	呉 佩遥(東北大学・院)	佐藤文子(本願寺史料研究所)
16:10~16:50	近代における新修養の幕開け―仏教者・加藤咄堂を中心として―	山口 陽子(東北大学・院)	同上

第三部会 担当大会委員 大谷栄一(佛教大学)			司会
10:00~10:40	普通選挙法成立後の水野錬太郎の政治思想	西田 彰一(日本学術振興会)	神谷昌史(滋賀文教短期大学)
10:50~11:30	平泉澄とカント	谷口 太一(皇學館大学・院)	同上
11:40~12:20	第二次世界大戦最終局面の思想戦―西田幾多郎と佐藤通次の論争を通じて―	栗田 英彦(佛教大学)	同上
12:20~13:30	休 憩		
13:30~14:10	占領期神戸の女性軍属のエゴドキュメントをどう「読む」か	長 志珠絵(神戸大学)	金津日出美(立命館大学)
14:20~15:00	六〇年代のラディカリズムと革命幻想―吉本隆明の市民社会と大衆―	王 小梅(神戸大学・院)	同上
15:20~16:00			
16:10~16:50			

第二部会 担当大会委員 オリオン・クラウタウ(東北大学)			司会
10:00~10:40	札幌農学校における文明論について	ロバート・クラフト(筑波大学・院)	大久保健晴(慶応義塾大学)
10:50~11:30	有賀長雄における「文明」論と「天皇」	崔 民赫(韓国海軍士官学校)	同上
11:40~12:20	明治末期から大正中期にかけての文明論―金子筑水・樋口龍峽の考察を通して―	山田 大生(学習院大学・院)	同上
13:30~14:10	福沢健全期『時事新報』社説における海軍論	平山 洋(静岡県立大学)	長尾宗典(城西国際大学)
14:20~15:00	梁啓超の「社会契約論」と中江兆民	龍 蕾(神戸大学・院)	同上
15:20~16:00	松崎鶴雄―生涯とその学問・思想―	井澤 耕一(茨城大学)	田澤晴子(岐阜大学)
16:10~16:50	橘横における「生存権」のデモクラシーと東アジア	谷 雪妮(京都大学)	同上

憩